

平成21年8月定例記者会見 報道資料

平成21年 8月26日

文化・スポーツ振興課
0742-34-1111 内線 4376
入江泰吉記念写真美術館
0742-22-9811

平城遷都 1300年記念 「入江泰吉賞の創設及び写真作品募集」について

奈良市では、入江泰吉賞を創設します。

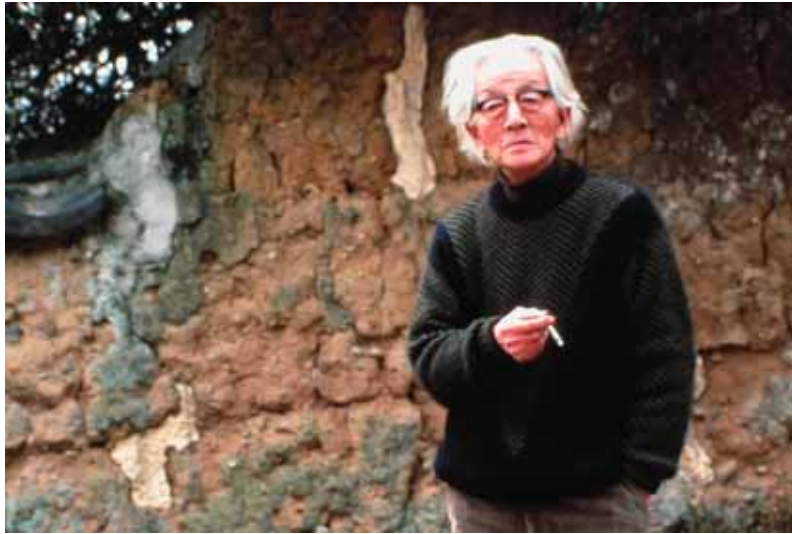
1. 目的 「日本人の心のふるさと」と言われる奈良大和路を約半世紀にわたってこだわり撮り続け、その文化的・歴史的景観を心象風景としてとらえ続けてきた写真家・入江泰吉の文化芸術への功績を記念し、奈良大和路から日本文化の美と心を発信するとともに、その歴史的景観を後世へまもり伝えていくことを目的とし、平城遷都1300年を記念して「入江泰吉賞」を創設するものです。
2. 募集期間 平成21(2009)年9月1日(火)～平成22(2010)年8月31日(火)
3. 募集先 「入江泰吉賞」事務局 〒630-8301 奈良市高畑町600-1
入江泰吉記念奈良市写真美術館内
4. 主催 奈良市・入江泰吉記念奈良市写真美術館・日本経済新聞社(予定)
5. 内容 「日本人の心のふるさとである奈良大和路をテーマに、あなたが伝えたいもの、残したいもの、まもりたいもの」で作品は1テーマ20枚以上30枚以下で構成された組写真(プリント)を1点として募集します。プロ、アマチュアを問いません。*応募点数の制限はありません。

受賞者には、

- | | | | | |
|-----------|-----|----|----|-------|
| ・入江泰吉賞 | ・・・ | 1名 | 副賞 | 100万円 |
| ・入江泰吉奨励賞 | ・・・ | 1名 | 副賞 | 30万円 |
| ・日本経済新聞社賞 | ・・・ | 1名 | 副賞 | 30万円 |

- 6 . 応募方法 応募作品は「郵便書留」「宅配便」等でお送り下さい。
応募費用は無料ですが、応募作品の送付、審査終了後の応募作品の返却にかかる費用については自己負担です。
- 7 . 受賞発表 平成22(2010)年秋の予定。
受賞者に直接通知の他、報道機関(新聞・雑誌等)、ホームページ等にて発表予定です。
- 8 . 授賞式 平成22年(2010)年11月頃、入江泰吉記念奈良市写真美術館エントランスホールにて行う予定です。
- 9 . 展 示 平成22年(2010)年11月頃～12月末、入江泰吉記念奈良市写真美術館で展示予定です。その他に東京でも開催予定です。
- 10 . その他 詳細については、実施概要をご覧ください。

【実施概要】



撮影
|| 齋藤康一

名称

平城遷都 1300 年記念 入江泰吉賞

趣旨

「日本人の心のふるさと」と言われる奈良大和路を約半世紀にわたってこだわり撮り続け、その文化的、歴史的景観を心象風景としてとらえ続けてきた写真家・入江泰吉の文化芸術への功績を記念し、写真文化、写真芸術の振興に寄与するものです。そして奈良大和路から日本文化の美と心を発信するとともに、その歴史的景観を後世へまもり伝えていくことを目的とし、平城遷都 1300 年を記念して「入江泰吉賞」を創設するものです。

主催

奈良市
入江泰吉記念奈良市写真美術館
日本経済新聞社（予定）

後援

社団法人平城遷都 1300 年記念事業協会（予定）、奈良県（予定）

協賛/協力

調整中

テーマ

「日本人の心のふるさとである奈良大和路をテーマに、あなたが伝えたいもの、残したいもの、まもりたいもの」

応募資格

プロ、アマチュアを問いません。

応募規定

写真美術館が指定した「奈良大和路」をテーマにしたものに限りです。

モノクロ、カラー写真を問わず、作品は1テーマ20枚以上30枚以内で構成される組写真（プリント）を一点とします（データは不可）。

* 応募点数の制限はありません。

銀塩写真、デジタル写真いずれでも構いません。但し、デジタルで加工・合成など処理したものは不可といたします。

サイズは、銀塩プリントの場合、六切りから四ッ切（ワイド可）まで、デジタルプリントの場合、A4から四ッ切までとします。

* 規定外のサイズやパネル・台紙・ラミネート・ファイリング、製本した写真は対象外となります。

応募作品には、テーマと400字以内の全体の解説を付して下さい。また、写真の裏面に一連番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、撮影データ及び簡単な説明を添付して下さい。

応募作品は、公序良俗に反しないもの、被写体の肖像権のほか管理、所有権等について問題が生じないものとします。

* 肖像権を含む著作物につきましては、応募者が権利者の承諾を得て下さい。

個人の写真展及び写真集等で発表した作品は、その内容を添えてください。また、すでに他のコンテストに入賞・入選した作品（類似作品も含む）は、応募できません（二重応募はご遠慮ください）。

応募者は応募作品の制作者であり、かつ応募作品の著作権を完全に保有していること。

受賞作品（プリント）は、入江泰吉記念奈良市写真美術館で展示・収蔵いたしますが、著作権は本人に帰属します。

* 但し、入賞作品は作者にお断りなく広報等に使用させていただくことがありますので、ご了承下さい。

受賞者は原板（フィルム・CD）を指定日までに書留・宅配便で提出して下さい。

提出いただいた原板は後日、返却いたします。

応募規定に順守されない場合等は入賞を取り消すことがあります。

応募費用

無料です。但し、応募作品の送付、審査終了後の応募作品の返却にかかる費用については自己負担です。

応募方法

応募作品は「郵便書留」等でお送り下さい。審査終了後、選外作品については「着払いの宅配便」にて返送します（応募者負担）。（輸送中の事故・破損につきましては責任を負いかねます。また、作品の取扱いには充分注意いたしますが不慮の事故による破損等の責任は負いかねますのでご了承下さい。）

応募期間

平成 21(2009)年 9 月 1 日（火）～平成 22（2010）年 8 月 31 日（火）

* 応募締切：平成 22(2010)年 8 月 31 日（火）（当日消印有効）

賞の構成

- ・入江泰吉賞... 1 名 副賞 100 万円
- ・入江泰吉奨励賞... 1 名 副賞 30 万円
- ・日本経済新聞社賞... 1 名 副賞 30 万円

審査員（敬称略、五十音順）

- ・青山 茂（奈良学研究者）
- ・金子 隆一（東京都写真美術館専門調査員）
- ・川合 英雄（日本経済新聞社大阪本社編集局長）
- ・河瀬 直美（映画作家）
- ・齋藤 康一（写真家）

以上、5 名

受賞者の発表

平成 22(2010)年秋

* 受賞者に直接通知の他、報道機関（新聞・雑誌等）、ホームページ等にて発表予定

授賞式

平成 22 年（2010）年 11 月頃（予定）入江泰吉記念奈良市写真美術館エントランスホールにて。

* 受賞各者には授賞式に出席する際の交通費と宿泊費の全額（実費）を主催者側が負担します。

* 入江泰吉賞受賞作品展をご覧いただけます。

展 示

平成 22 年（2010）年 11 月頃（予定）～12 月末 （予定）
入江泰吉記念奈良市写真美術館展示室 B
その他、東京で開催予定
* 図録の販売

受賞作品の利用について

受賞作品の著作権は撮影者に帰属します。但し、著作権は入江泰吉記念奈良市写真美術館に帰属し、当写真美術館の活動に無償で活用させていただく場合があります（入江泰吉賞の告知広告、パンフレット、ウェブサイト等への掲載、写真展における掲示、図録等の出版物等）。

個人情報

応募者から提供された個人情報については、今後の入江泰吉賞の応募告知、及び写真美術館の各種事業の告知に利用することがあります。

入江泰吉賞に関する問い合わせ先

「入江泰吉賞」事務局
〒630-8301 奈良市高畑町 600 - 1 入江泰吉記念奈良市写真美術館内
TEL 0742 - 22 - 9811 FAX 0742 - 22 - 9722
E-mail : naracmp@kcn.ne.jp